

※ 今週のアウトルック(2/2～2/6)

先週ドル円は、前半下落、後半巻き返し、クロス円はほぼ横ばいとなる通貨ペアが多かったです。いずれにしても要人の発言が大きく影響しているようです。

今週は、週末に日本の衆議院選挙を控え、難しい動きとなりそうですが、まずは高市首相の「円安メリット」発言がどのように影響するのか気になります。

先週のドル円は火曜日に152.1円付近まで下落しましたが、その後反発して154円台後半で週末を迎えています。要人発言が大きく影響しているようです。

今週も日米の要人発言に大きく左右されそうです。ただ、152円以下を目指そうとする動きが出てくる可能性は少ないようにも思います。

ドル円の予想レンジは、153円～158円です。

ユーロドルは先週火曜日に1.208まで上昇したもののその後下落して、1.18台で週末を迎えています。ドル売りトレンドに変化があったかどうかは判断が難しい所です。

ユーロ円は183円付近の狭い動きとなっています。ドル円、ユーロドルの動きからユーロ円の今後の動きを予測することが、難しくなっているように思います。

ユーロ円の予想レンジは、182円～186円です。

ポンド円も210円から212円付近の狭いレンジでの動きとなっています。ポンドドルが大きく動いているため、こちらが安定しないとポンド円のトレンドは見えてこないのかもしれません。

ポンド円の予想レンジは、210円～215円です。

日経225先物は5万2千円から4千円のレンジ内での動きとなっています。今週は、衆議院選挙の予測報道などで大きく動く可能性は否定できないように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。